

## 第1分科会

### 日本語学(1)

司会者：ピロゴフ・ヴォロディミル

2階、大講堂

書記：江川裕之

1. バチュック・イリーナ      リヴィウ国立大学      松本清張の推理小説『点と線』における方言の位置付け
2. ゴロディシカ・オリガ      キエフ言語大学      ウクライナ語訳における日本語の擬声語－形態上の特徴について－
3. ゴロシケヴィチ・オレーナ      リヴィウ国立大学      日本語の身体語「身」と「体」－文化言語学の観点から－
4. ジャブコ・ユリヤ      茨城キリスト教大学      ウクライナ語と日本語における専門用語－言語の多様性について－
5. 江川 裕之      キエフ国立大学      言語地域研究における日本人女性像のステレオタイプ化
6. コステヴィッチ・ナタリヤ      リヴィウ工科大学      愛情を示す日本語慣用句の解釈
7. メドヴェヂフ・アンドリー      アメリカ合衆国、ミネソタ州      日本の特許文献における語彙的特徴
8. ピロゴフ・ヴォロディミル      キエフ言語大学      日本語における特定の単語形成特性の導出モデリングと開発－発話と同期の側面－
9. ルジエーブスカ・ダーリヤ      キエフ国立航空大学      日本語の模倣動詞－創造的で革新的な使い方－

第2分科会

日本語学(2)

司会者：コマルニツカ・タマーラ

1階8号室

書記：コミサロフ・コスチャンティン

(極東・東南アジア言語文学科)

- |                   |            |                                     |
|-------------------|------------|-------------------------------------|
| 1. ザクチナ・マリヤ       | キエフ言語大学    | 観光分野の宣伝ディスコースにおける外来語のテーマ別特徴         |
| 2. コマルニツカ・タマーラ    | キエフ国立大学    | 武士の概念領域—『葉隠』を中心に—                   |
| 3. コミサロフ・コスチャンティン | キエフ国立大学    | 現代日本語におけるポリティカル・コレクトネス—語彙を中心に—      |
| 4. クラヴェツ・カテリナ     | キエフ言語大学    | 広告における視覚表現手段—ウクライナ語と日本語の比較をもとに—     |
| 5. マラホヴァ・ユーリヤ     | ハルキフ国立教育大学 | レアリアに反映する日本人の世界観                    |
| 6. モストヴァ・オーリハ     | リヴィウ国立大学   | 旅行ブログにおける日本語と英語の旅行ノートの実用論上の特徴—比較研究— |
| 7. リアボヴォレンコ・イリナ   | キエフ水上輸送大学  | 指示・命令表現の比較分析におけるリズムとポーズの体系          |
| 8. フェドトワ・ユーリヤ     | キエフ国立大学    | 『源氏物語』における人物呼称の語源                   |

第3分科会

日本文学

司会者: オサドチャ・フェレイラ・ユリヤ

1階22号室

書記: ブクリエンコ・アンドリー

(日本語・文学センター)

- |                         |                           |   |
|-------------------------|---------------------------|---|
| 1. ビリヤニナ・<br>タイシヤ       | ドニプロペトウシク<br>国立大学         | キョウコ・モリの小説におけるバイリン<br>ガリズムの現象—文体的側面—              |
| 2. ブクリエンコ・<br>アンドリー     | キエフ国立大学                   | 村上春樹の『羊男のクリスマス』におい<br>て表現される「道」のアーキタイプ            |
| 3. ヴィティチャック・<br>ウリヤナ    | リヴィウ国立大学                  | 短歌における掛詞の機能                                       |
| 4. ゼレンツォワ・ヴィク<br>トリア    | ドニプロペトウシク国立<br>大学         | 芥川龍之介とヘンリー・ジェイムズの文<br>学作品におけるエクフラシスの問題            |
| 5. コベリヤンシカ・<br>オクサナ     | キエフ国立大学                   | 日本文学における日本人女性像—詩文学<br>を中心に—                       |
| 6. コマハ・オレクサンドル          | リヴィウ                      | 石川啄木の文学作品における「死」のモチーフ                             |
| 7. クラヴェツ・<br>マリヤ        | ドニプロペトウシク<br>国立大学         | 村上龍の初期散文における空間のカテゴ<br>リー                          |
| 8. クジメンコ・ユリヤ            | キエフ国立大学                   | 谷崎潤一郎の作品における東京物語                                  |
| 9. クリンナ・マリア             | キエフ・ボリス・グリン<br>チェンコ記念大学   | 短編小説に登場する女性の特徴—村田喜<br>代子『望潮』、吉本ばなな『キッチン』<br>をもとに— |
| 10. ニコロヴァ・ビヤラ           | “聖クリメント・オフリ<br>ドスキ”ソフィア大学 | 1868年以後の日本と1878年以後のブル<br>ガリアにおける女性作家たち            |
| 11. オサドチャ・フェレイ<br>ラ・ユリヤ | 科学アカデミー<br>文学研究所          | 日本の六歌仙：人物、選抜の方法と理由                                |
| 12. シニールキナ・<br>オレーナ     | キエフ言語大学                   | 日本の伝統的価値のプリズムを経たキリスト教<br>理解の特徴—遠藤周作『沈黙』をもとに—      |
| 13. 徳永光展                | 福岡工業大学                    | 中国に残された日本人孤児のアイデンテ<br>ィティー—山崎豊子『大地の子』論—           |
| 14. シェフツォバ・ガリーナ         | キエフ国立建設・建築大<br>学、京都大学     | 琵琶湖北部の民謡—地理的・歴史的特徴—                               |

第4分科会

日本語教育学

司会者: アサドチフ・オクサナ

2階83号室

書記: ディブスカ・テチャナ

(LL 教室)

1. アサドチフ・オクサナ キエフ国立大学 日本語専攻の学習者を対象にしたアカデミック・ジャパニーズの学習システムー総合の構成要素ー
2. ヴェリカ・オリガ オデッサ国立大学 言語学専攻ではない学習者が漢字学習の過程において直面する諸問題について
3. デルガチョヴァ・イリーナ ドラゴマノフ記念国立教育大学 文型「～ていく・～てくる」の教え方における問題点およびその解決方法
4. ディブスカ・テチャナ キエフ国立大学 間隔反復ソフトウェアプログラムを通しての学習ー学習者向けのアンケート調査の結果ー
5. リチンシカ・オリガ リヴィウ国立工科大学 日本語教育過程における間隔反復の役目
6. ロクシナ・ユリヤ ハルキフ国立教育大学 『新日本語の中級』のビデオコースによる日本事情の学習
7. ミグダリスカ・ヴィクトリヤ、ミグダリスキー・ダニール オデッサ国立大学 外来語（カタカナ語）、慣用句及び漢語の学習における学研「小学生の漫画」シリーズを利用するメリットについて
8. 三森 優 “聖クリメント・オフリドスキ”ソフィア大学 CBI を意識した上級日本語授業の取り組み
9. 大山 大樹 大阪市立大学 グループワークにおける参加と不参加の繰り返しによるリフレクションの生成
10. プレスカチ・テチャナ Enjoy 外国語学校 初級日本語学習者のコミュニケーション能力の養成方法について
11. トロフィモワ・オクサーナ 筑波大学人文社会科学部 日本文化を学ぶ教材としての小断の可能性

第5分科会（学生対象）  
2017年3月18日（土）10時から  
日本語学・日本文学・日本語教育学・翻訳学

司会者: ボンダレンコ・イワン

2階83号室

書記: コマルニツカ・タマーラ

(LL 教室)

1. マズロク・アナスタシヤ キエフ国立大学 近代日本における女流文学
2. ホメンコ・ナタリア キエフ国立大学 村上春樹『世界の終りとハードボイルドワンダーランド』における原型
3. ツイツィリユーク・ユリイア キエフ国立大学 高見広春のアンチユートピア作品『バトルロワイアル』における全体主義のイメージ
4. ラディネンコ・オレクサンドル キエフ国立大学 医療技術文書のウクライナ語訳の課題と手法
5. トポリャン・テチャナ ドニプロペトウシク国立大学 レアリアの翻訳方法について—ジョアン・ローリングの『ハリー・ポッターと秘密の部屋』の日本語訳をもとに—
6. コルチュク・テチャナ キエフ国立大学 日本語言語文化学における「家族」の概念
7. ヴォジロヴスカヤ・アナスタシヤ オデッサ国立大学 日本語学習過程における問題点について
8. キーロヴァ・クリスティーナ キエフ国立大学 日本語言語文化学における「時間と空間」の概念